

最終報告書

神谷議員インターン 名前：堀口みさき

【議員インターンシップを通して気付いたこと、学んだこと】

私はインターンを通じて、諦めずに 1 つのことを続ける難しさを知り、仲間の大切さ、歴史を知ることの大切さ、を学ぶことができました。

私は、もともと心が弱いのですぐ楽な方へいってしまう傾向があります。今回のインターンは朝早くに起きなければならず、しんどいし、すぐに怒られるし、みんなに比べて自分の今までの生き方や考え方があまりにも違いすぎて、自分が嫌になったし、何度も行きたくない、やめたいと思いました。

しかし、神谷さんがよくおっしゃる、やり続けることに意味があり、無理だと思うから出来ないだけで、「自分ならできる、絶対やるんだ」という言葉を思い出しました。それを何度も自分に言い聞かせ、2 か月間、やりきることが出来ました。

始める前よりも自分の中の心や継続力というものが強くなったと思います。そして、続けたことによって、普段体験することがないような、議員や経営者の方々との交流、海外視察、ベトナムでの職業体験、様々な勉強会、街頭活動等、たくさんの機会を神谷さんに与えていただきました。1 つ 1 つの活動をやり終えたとき、本当にやめないでよかったと、続けることでこんなにも得るものがあるのだと気づくことが出来ました。

仲間の大切さについては、私以外のインターン生は、みな夢や目標をもってインターンに参加しており、考えや行動がしっかりしていて、相当な努力しているので、自分も頑張らなくてはと思ったことと、忙しいのに下手な文章を見てくれたり、自分の出来ていないところがあれば指摘してくれたところ、辛くても楽しかったし、みんながいたから今の自分があるのだといえると思います。

最後に、未来のことを考えるにはまず歴史を知ることが大切であるということ学びました。私は今まで何も勉強してこなかったため、歴史を全く知りません。しかし、インターンで勉強会に参加しているうちに歴史を知らない恥ずかしさと、歴史を知り、日本という国に生まれ、日本人であることに誇りを持たなければいけない事に気づかされました。

二か月のインターン活動では、具体的な夢や志は見つけることができませんでしたが、なんとなく方向性を掴むことはできました。インターン活動が終わったから、それで満足して終わるのではなく、インターンが終わった今からが大切だと思うので、インターンで経験した 2 ヶ月間を無駄にしないよう、今一度振り返り、様々な学びを自分のものにして活かしていきたいですし、夢や志をもてるように頑張ります。